

2014年12月20日(土) — 2015年3月22日(日)

向井潤吉と文学

— 連載小説の挿絵と装幀を中心に —

開館時間 ● 10時～18時(最終入館は17時30分まで) 休館日 ● 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館し、翌日休館)
年末年始(12月29日～1月3日) 観覧料 ● 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上／中小生100円(80円)
※ 障害者の方は100円(80円)。ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。
証明書をご提示のうえ、お申し出ください。※ ()内は20名以上の団体料金。※ 小・中学生は土、日、祝・休日は無料。

交通案内 ● 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩10分 ● 東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分
東急バス(渋05)渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分 ● 東急バス(等11)祖師ヶ谷大蔵駅～等々力操車場「駒沢三丁目」徒歩3分
東急バス(渋11)渋谷駅～田園調布駅「駒沢大学駅前」徒歩10分 ● 東急バス(渋12)渋谷駅～二子玉川駅・高津営業所「駒沢大学駅前」徒歩10分

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 2-5-1

TEL 03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>



①



②

日本各地を巡り、古来の人々の暮らしを体現する民家を訪ね歩き、そのすがたを描いた向井潤吉（1901-1995）。彼は戦後の復興の傍らで、消えゆく民家を懐かしい風景のなかに描き続けた洋画家として知られています。味わい深い茅葺屋根や季節ごとに色や質感を変える山木を描きとめたその精緻な絵筆は、挿画や装幀といった書籍の仕事へ向けられることもありました。

今回の展示では、『朝日新聞』夕刊に1956年から57年にかけて連載された佐多稲子著「体の中を風が吹く」や、1960年から61年にかけて『週刊朝日』に連載された今東光著「悪名」の挿絵原画を中心に、さまざまな文学作品に彩りを添えた向井の画業をご紹介します。慎重かつ軽妙なタッチで場面や人物を描写し、物語を演出した挿画の数々は、

画家の知られざる側面を見直す機会となるでしょう。また、向井は自身も、制作旅行などにまつわる滋味豊かな文章を数多く書き遺しました。旅先での出会いや土地へと向けられた暖かな眼差しや鋭い観察眼は、その絵画制作にも通じているようです。本展では向井潤吉の優れた随筆家としての一面にも触れつつ、民家のある風景を描いた油彩画も併せて展示いたします。

一連載小説の挿絵と装幀を中心に



③

- ① 佐多稲子「体の中を風が吹く」〔『朝日新聞』連載第116回〕挿絵原画 1957年
- ② 今東光「悪名」〔『週刊朝日』連載第63回〕挿絵原画 1961年
- ③ 《雨後檐下宿》〔山形県山市市橋下〕1970年
- ④ 《大原新雪》〔京都府京都市左京区大原〕1981年
- ⑤ 《志摩 波切にて》〔三重県志摩市大王町波切〕1955年
- ⑥ ヘミングウェイ『武器よさらば』（新潮文庫、1955年）カバー原画 1955年頃



④



⑤



⑥

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1

TEL 03-5450-9581

<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

交通案内 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩10分
東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分
東急バス（渋05）渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分
東急バス（等11）祖師ヶ谷大蔵駅～等々力操車場「駒沢三丁目」徒歩3分
東急バス（渋11）渋谷駅～田園調布駅「駒沢大学駅前」徒歩10分
東急バス（渋12）渋谷駅～二子玉川駅・高津営業所「駒沢大学駅前」徒歩10分



©宮本和義



●は案内板の位置です。---は直達ルートです。

世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL 03-3415-6011（代表）

展覧会のご案内：TEL 03-5777-8600（ハローダイヤル）

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

※詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催企画展

- 難波田史男の世界～イメージの冒険～
2014年12月6日（土）～2015年2月8日（日）
- 東宝スタジオ展 映画＝創造の現場
2015年2月21日（土）～4月19日（日）

同時開催ミュージアム コレクション

- 塩田コレクション 北大路魯山人展
2014年9月28日（日）～12月21日（日）
- 世田谷に住んだ東宝スタジオゆかりの作家たち
2015年1月4日（日）～4月12日（日）



©宮本和義

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
TEL 03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次 一線をめぐって

2014年12月20日（土）～2015年3月22日（日）



©宮本和義

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL 03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

開館10周年 宮本三郎の仕事1960's～1970's
純粋な色彩の神話世界へ

2014年12月20日（土）～2015年3月22日（日）